

# 未来を開く

長井市立長井北中学校 No32 令和6年11月8日

## 北中祭の最後を飾る合唱コンクール 深めた絆と高めたハーモニー

### 【合唱コンクールの結果】

各学級、各学年ともに、素晴らしい合唱を創り上げることができました。練習過程において、思うようにならず悩んだこともあったと思いますが、それを乗り越えて創り上げてきたものは本物です。学級や学年の財産にしてほしいと思います。やはり、3年生の合唱は圧巻でした。1・2年生に憧れを抱かせるとともに、目指す姿を示す合唱でした。



最優秀賞、指揮者賞は次のとおりです。おめでとうございます。

【最優秀賞】 1年2組 「時を越えて」  
2年1組 「あなたへ」  
3年2組 「虹」

【指揮者賞】 1年3組 酒井遼太郎 さん  
2年2組 平 鷹景 さん  
3年1組 朝倉 遥 さん  
3年2組 菅野 忠佑 さん



【3年】



【3年1組】



【3年2組】



【3年3組】



【2年】



【2年1組】



【2年2組】



【2年3組】



【1年】



【1年1組】



【1年2組】



【1年3組】

## “くるんど” 長井市立図書館訪問

11月7日(木)、学年ごとに「くるんど(長井市立図書館)」を訪問しました。図書館には、様々な機能があるわけですが、主に、学習センターとして、情報の探し方や資料の使い方について学ぶこと、読書センターとして、多くの本に触れるとともに工夫された環境の中で読みふける時間を設け、読書に親しむきっかけをつくることを目的に実施しました。

図書館は、明るく、柔らかで、心が穏やかになる空間でした。生徒達は、様々な本を手にとったり、興味ある本を思い思いの場所で読んだりしていました。本を借りてきた生徒もたくさんいたようです。

読書は、自分だけの人生では味わえない、他の人の人生を体験できたり、時空を超えて、過去や未来の世界を体験できたりします。また、歴史上の人物と友人になることもできます。小説の中の様々な場面で、登場人物の考え方や気持ちを知ることによって、現実の日常生活の中で、自分の言動に活かしたり、人の気持ちを想像したりすることもできるようになります。読書はこのように、より人生を豊かにしてくれるものだと思います。

読書の秋、是非ご家族で「くるんど(長井市立図書館)」に行かれて読書したり、借りてきて家で読書したりしてみたいはいかがでしょうか。

